

○科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成プログラム」(H18年度～)

ワイン人材生涯養成拠点(H18年度～) (山梨大学の事例)



●概要

- 機能
- システム
- 組織

●概要

山梨県は、日本ワイン発祥の地として、日本のワイン産業をリードしてきました。現在も、山梨県のブドウ収穫量とワイン生産量はともに国内1位であり、ワイン産業は地域の重要な地場産業となっています。山梨大学は、この山梨県に位置し、我が国唯一のワイン科学を専門に研究するワイン科学研究センターを有し、地理、歴史・文化、技術の蓄積、地域ニーズなどの多くの点から、日本のワイン科学の教育・研究拠点になっています。

山梨大学は、「ワイン人材生涯養成拠点」事業を、文部科学省の科学技術振興調整費の平成18年度新規課題である「地域再生人材創出拠点の形成」に提案し、採択されました。「ワイン人材生涯養成拠点」は、山梨大学、山梨県、地域ワインメーカーが連携してワイン人材を養成し、その生涯にわたる技術・ビジネス支援を行う拠点です。本拠点の教育の目標は、地域ワイン産業の技術力を世界水準へと向上させ、地域ワインブランドの確立とグローバルスタンダード化を実現する人材の養成です。



山梨大学 工学部附属 ワイン科学研究センター
The Institute of Enology and Viticulture, University of Yamanashi

〒400-0005 山梨県甲府市北新1丁目13-1

山梨大学工学部附属ワイン科学研究センターHPより転記

○科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成プログラム」(H18年度～)

十勝アグリバイオ産業創出のための人材育成(H19年度～) (帯広畜産大学の事例)

